

## 2. グローバルCOEプログラム 平成21年度採択拠点中間評価結果一覧

## 総括評価結果

総括評価	学際、複合、新領域	
	件	割合
現行の努力を継続することによって、当初目的を達成することが可能と判断される	6	67%
当初目的を達成するには、助言等を考慮し、一層の努力が必要と判断される	3	33%
このままでは当初目的を達成することは難しいと思われるので、助言等に留意し、当初計画の適切なる変更が必要と判断される	0	0%
現在までの進捗状況等に鑑み、今後の努力を待っても当初目的の達成は困難と思われるので、拠点形成を継続するためには、助言等に沿って、当初目的を絞り込んだ上で当初計画を大幅に縮小することが必要と判断される	0	0%
現在までの進捗状況等に鑑み、今後の努力を待っても当初目的の達成は困難と思われるので、拠点形成を中止することが必要と判断される	0	0%
計	9	100%

※割合の小数点以下は四捨五入

グローバルCOEプログラム 平成21年度採択拠点中間評価結果一覧(総括評価内訳)

【学際、複合、新領域】

現行の努力を継続することによって、当初目的を達成することが可能と判断される: 6件

拠点番号	拠点プログラム名	機関名	専攻等名	拠点リーダー名	連携先機関名(※)	特に優れている拠点
K03	地球から地球たちへ	東京工業大学	理工学研究科 地球惑星科学専攻	井田 茂	東京大学	
K04	地球学から基礎・臨床環境学への展開	名古屋大学	環境学研究科 地球環境科学専攻	安成 哲三		
K06	認知脳理解に基づく未来工学創成	大阪大学	基礎工学研究科 システム創成専攻	石黒 浩	株式会社国際電気通信基礎技術研究所、独立行政法人情報通信研究機構	◎
K07	自然共生社会を拓くアジア保全生態学	九州大学	システム生命科学府 システム生命科学専攻	矢原 徹一	東京大学	◎
K08	再生医療本格化のための集学的教育研究拠点	東京女子医科大学	医学研究科 先端生命医科学系専攻	大和 雅之		
K09	アクティブ・ライフを創出するスポーツ科学	早稲田大学	スポーツ科学研究科 スポーツ科学専攻	彼末 一之		

※他の大学等(大学を含めた国内外の研究機関)と連携した拠点形成計画

当初目的を達成するには、助言等を考慮し、一層の努力が必要と判断される: 3件

拠点番号	拠点プログラム名	機関名	専攻等名	拠点リーダー名	連携先機関名(※)	特に優れている拠点
K01	境界研究の拠点形成	北海道大学	スラブ研究センター	岩下 明裕		
K02	ゲノム情報ビッグバンから読み解く生命圏	東京大学	新領域創成科学研究科 情報生命科学専攻	森下 真一	大学共同利用機関法人情報・システム研究機構、独立行政法人理化学研究所、独立行政法人産業技術総合研究所、北京ゲノム研究所(中国)	
K05	極端気象と適応社会の生存科学	京都大学	防災研究所	寶 馨		

※他の大学等(大学を含めた国内外の研究機関)と連携した拠点形成計画